

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	よつばハーモニー 山の街		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 2日	～	令和8年 3月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 6日	～	令和8年 3月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動内容の多様さ。	・毎日同じ活動内容にならないよう活動内容を調整し、個別、集団ともに児童様の相性、性格、特性に合わせた活動を提供しています。また毎週外出や制作、クッキングなどのイベントを行い飽きのこない活動を心がけています。	・各職員の提案による活動内容で成立していますが、よりチームとして提案された内容をブラッシュアップし児童様の活動内容に反映していきたいと思っています。
2	・保護者様との連携。	・送迎時の情報共有や毎回のよつばノート（連絡ノート）での保護者様とのやりとりや、定期的な面談に加え要望があった際の相談面談などの実施をしております。	・保護者様との連携のより強化に日々努めていく事と、学校や学童、他放課後等デイサービス様と併用をされている方の情報共有をより強化していきたいです。そのためにこちらから積極的な連絡の発信を心がけて参ります。
3	・楽しく通所していただいていること。	・児童様本人中心の支援サポートを大前提とし「遊び」の中で楽しく成長に繋がる活動を提供しております。	・より安心感と楽しさを持ってよつばハーモニー山の街で過ごしていただけるように、本人様への直接支援、保護者ご家族様を含めた全体サポートに生かされるように取り組んで参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所自体の生活空間や分かりやすい構造化。（経年劣化含む）	・日々の活動の中で付いてしまった汚れや破損、修復痕など細かいところですが年数の経過と共に目立ってきている事。	・内装のリフォームを検討し来年度中に実施を行う予定です。
2	・保護者会やペアトシ、きょうだい児支援の充実不足。	・日程時間調整が上手くいっておらず参加家庭の一定数の確保を目指しておりますが開催自体が難しい状況にあります。個別のきょうだい児支援や面談等は行っておりますが小規模で留まっている事。	・各ご家庭の希望日希望時間をより多く集め少しでも多くのご家庭が参加できる環境を整えていきたいです。きょうだい児支援も複数家庭のきょうだい児様と一緒に参加できるように手配を行いたいです。
3	・地域の他のこどもたちとの交流や近隣住民様との交流の少なさ。	・横のこども園様との交流は年齢層が離れており、ご利用児童様の特性上難しいと判断しております。地域の方との交流は挨拶を交わし外から児童様へ挨拶をしていただいたり良好な関係を維持しておりますが行事等へのご参加はできておりません。	・他放課後等デイサービス様との合同イベントの開催による児童様同士の交流を継続して行う事が現実的だと感じます。よつばハーモニー山の街のみの閉鎖的な環境にならないようには継続して取り組んで参ります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	よつばハーモニー 山の街
------	--------------

公表日 令和8年3月6日

利用児童数 21 回収数 18

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1	0	1	・他の子どもたちがいる時に中に入る機会がないため何人くらいいてどのような環境設定がされているか分からない。	・実際の活動中の様子を見ていただくのが良いと思います。いつでも見学を受け入れておりますので周知して参りたいと思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	0	0	2	・いつも必ず先生が付いてくださっています。	・基準の人員配置以上の職員を配置しておりますので継続して取り組んで参ります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	3	0	1	・階段が急で怖い。 ・1階と2階で分かれていて良い。	・階段は長年の課題ですが、危険が少ないように職員が必ず付く事や、階段は1人ずつなどルールを設け安全に使用できるように努めております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・今後も継続して心地よく過ごせる環境の維持に努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1	0	0	・いつも丁寧なご支援をありがとうございます。(5~10番まで)	・全て「はい」になられるように日々理解を深め専門性のある支援に繋げられるよう精進して参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・継続して取り組みます。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	1	・細かく作ってください。	・今後も継続して作成して参ります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・5領域の観点からもしっかり継続して取り組みます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・継続して取り組みます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	0	0	0	・いつも色々な活動内容のお話を子供から聞きます。 ・イベントが多くて楽しそう。	・日々違う個別の活動内容や集団活動の内容など児童様が楽しめるよう工夫しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	10	2	0	6	・他のデイと合同で活動している。	・地域の児童館との交流等は現在の所取り組みができておりません。評価表にもあります通り他放課後等デイサービスさんとの合同のイベントは行っております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・契約時にご説明させていただいております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・継続して行います。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	4	1	6	・機会があれば参加したい。 ・日曜日ありがたいです。	・今後も機会を設けてご参加いただけるよう努めて参ります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	0	0	0	・連絡帳で詳しく教えてくれたり送りの時にもお話をしてくれます。	・継続して取り組みをして参ります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	0	0	0	・面談の時に話しをしている。	・定期的な面談を継続して参ります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	0	0	1	・否定されたりがなく話しやすいです。	・共感的に児童様の発達支援をサポートできるように取り組みます。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	1	2	7	・鈴蘭台の父母会に参加してみたい。 ・きょうだい児の支援をおこなってくださっています。	・合同の父母会の開催など企画をし実行ができればと思います。 ・きょうだい児様への交流会の場も提供させていただきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1	0	0	・ご意見なし。	・体制を整備しております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	0	0	・連絡帳を毎回書いてくれている。	・継続して取り組みます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	0	0	0	・Instagramが楽しみです。 ・毎月お知らせをいただいています。	・SNSや通信の発行を行っております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・個人情報取り扱いマニュアルに則り取り組んでいます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	0	・ご意見なし	・マニュアルの策定、研修・訓練に取り組んでいます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	0	0	0	・消火訓練の様子など教えてくれます。	・研修・訓練に年間計画で取組んでいます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	1	0	0	・ご意見なし	・安全計画のHPでの公表も行ってあります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1	0	0	・今まで経験がないです。 ・何かあったらすぐ報告してくれます。	・今後も事故等が発生した場合は速やかに情報共有をし解決に向けて迅速に取り組めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1	0	0	・よつばに行くのを楽しみにしています。	・ほとんどのご家庭で「はい」とお答えいただきましたが、100%「はい」となれるよう日々の支援やサポート内容を見直し、児童様並びに保護者様に安心して楽しみながら活動できる場として日々精進して参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	0	0	0	・とても楽しみにしています。 ・毎日行きたいと言ってくる。 ・学校よりよつばに行きたいと言われるほど楽しみにしています。 ・いつもよつばでの出来事を話してくれるので本当に楽しいのだと思います。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1	0	0	・とても満足しています。 ・満足です。 ・いつも感謝です。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		よつばハーモニー 山の街		公表日		令和8年 3月 20日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	児童様同士の関係性を配慮しながら1階2階で住み分ける事ができ、スペースを確保することができます。	運動等をおこなう際に狭く感じる時があるので、活動内容に工夫が必要。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	適切に配置しています。介助が必要なケースは異性介助にならないよう同性介助を行っております。個別に特別なサポートが必要な児童様には職員が1人別に付けるよう工夫しています。	継続して適切な配置を行って参ります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	トイレの場所や手洗い場などを絵、写真を掲示し分かりやすくしています。極力段差の無い床面を心掛けており、入口にはスロープを設置し車椅子も入りやすいようにしています。	継続してわかりやすい環境づくりに励みます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	定期的な清掃と、それ以外の制作等で汚れた際もすぐに清掃が行えるように取り組んでいます。写真付欄など視覚に訴える工夫しております。	カウンターテーブルや壁紙や個人ロッカーの床など、経年劣化が目立ってきているので、貼り換えや、補修をおこないます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	クールダウンなどができるよう間仕切りを使った小空間の提供ができます。	今後も状況に応じ活用して参ります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0	日々どのように支援していくか、どのような事ができるか、課題は何かをなどを話し合い、業務改善に繋げている。	今後も継続して取り組みます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	保護者評価表も活用しますが、日々の業務の中から保護者の意向やご意見を頂いた際は即職員間で共有し業務改善に努めています。	今後も継続して取り組みます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	定期的な会議を行い情報共有意見交換を行っています。	継続して参ります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	7	第三者には行っていませんが、法人内の他事業所管理者・児発管に評価結果を確認してもらい意見をいただいております。	第三者の選定や依頼など今後の課題です。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	積極的に外部研修を勧めております。研修内容も報告書を提出していただき、参加できなかった職員へフィードバックを行っております。	今後も継続して取り組んで参ります。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	職員間で話し合い保護者の意見も取り入れながら作成致しました。HPにも専用ページを作り公表しています。	公表ページの案内など継続して取り組んで参ります。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	アセスメントをしっかりと行い、ニーズの聞き取りを大切にしております。	今後も継続して取り組みます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	面談から得られた情報や、送迎者が得た情報なども共有し、計画の話し合いの場で反映しております。	児発管だけや、職員だけ、保護者の意見だけでなく、意見や思いが偏らないよう意識しながら話し合いを今後もしっかりと継続して参ります。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	共有をし、気になった際は児発管と共に計画書を確認したり、意見交換をおこなっております。	継続して取り組みます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	フォーマルアセスメントの発達検査や適応検査を受けられた際の情報を書面でいただいております。インフォーマルアセスメントとして保護者面談の内容や日々の支援内容の記録を付けて確認しております。	検査結果表の読み取りが非常に難しく生かされていない点が引き続き課題です。インフォーマルアセスメントとより組み合わせ活用していけるよう取り組みます。	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	項目ごとに分けられ分かりやすくなっており ます。 5領域も番号を割り当て分かりやすくするよう工夫しております。	継続して取り組みます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	個人に偏らないよう、負担が大きくなり ないよう常々相談をおこないながら立案して おります。	継続して取り組みます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	児童様に「この前も同じのした」などとな らないよう活動の記録をみながら飽きさせ ないプログラムを提供しています。	継続して取り組みます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	個別、集団としっかりと時間に分けて毎日 取り組んでいます。	継続して取り組みます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	特に常勤職員は毎日必ず行き、非常勤職 員が出動した際には児童様に支援しながら 端的に情報共有をしております。	継続して取り組みます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	常勤職員は行えています。	非常勤職員は次回出勤の際に共有して おります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	記録に残し、保護者様との連絡ノートに も記載をしております。	継続して取り組みます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	モニタリングをおこない見直しを期間内 に行っております。	継続して取り組みます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	0	自立支援や日常生活を充実させるよう支 援し、活動を通じて「できた・楽しい」を 大切にしています。 他法人の他事業所とも定期的に合同イ ベントを行い交流をしています。 強制をせず、個々の意思を尊重しゆ とりを持ってもらえるよう支援内容を 臨機変えに変えています。	今後も意識して支援に生かして参 ります。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	上記にも一部ありますように強制では なく、 複数の中から選択できるように配慮 した支援内容を日々ご用意して おります。	継続して取り組みます。	
関係	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	5	現在相談支援が入られている児童様 がおられません。管理者、職員が 学校と保護者との個別懇談会に 同席させていただいたり、授業 参観に参加させていただいたり、 学校との連携は多く行っており ます。	相談支援が入られましたら、参 画致します。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	北区保健師様や、SSW様、地域の 様々な学校様と情報の共有や支 援内容の確認、方向性の相談 などを定期的におこなっており ます。 発達検査などを行う医療機関 をご利用の方には保護者様 経由で今までの記録、気になる 点などをまとめ主治医の方 にお渡しさせていただき保 護者様経由で共有していただ いております。	今後も継続して連携を強化 して参ります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	各学校へお迎え時間の確認のお 手紙を提出しております。 学校からも予定表や学校だ より、行事内容のお知らせを 個別に頂いております。 学校で何か（痾痛や怪我など） あった際には、保護者様 の次に先生からご連絡を頂 ける事が多いです。	今後もよりよい関係を築 いていけるように励んで参 ります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	2	こども園の園長先生から支援 計画や記録の共有をして いただいたり、児童に問 い合わせを行い情報を共有 していただく努力を常に しております。	今後も積極的に取り組み ます。

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	3	今年度も障害福祉サービスに移行する児童様がおられません。 今後のための準備として、障害福祉サービスの合同説明会やイベント等に情報収集や顔見知りになれるよう時間を作っては足を運んでおります。	今後おられた際はしっかりと共有致します。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	3	こども部会を通じて2か所のセンター施設長様と連携を取らせていただいています。その際情報の共有や研修や職員教育などについて助言をいただいております。	今後も継続して連携を図って参ります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	4	障害をお持ちではない児童様との交流は公園活動の少しの時間などはありますが、基本的には確保できておりません。 他事業所様との交流活動は定期的に行っております。	他事業所との合同イベントなどは継続して取り組んで参ります。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	9	0	こども部会への参加を積極的に行っております。その場で情報交換や、合同イベントなどの発展した話題に繋げております。	今後も継続して参ります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	日頃から送迎時の会話や、連絡ノート、電話やメールなども活用しながら共有をおこなっております。	職員によって理解のバラつきがあった事もありますので、日々の共有でそのバラつきを埋めていくようより具体的に共有を行って参ります。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	4	きょうだい児様への支援をおこなっております。職員ときょうだい児様のみの参加で想いや考えを出していただき、ご利用児童様へどのように対応していくかなどを話しあっております。 本年度はペアトレは実施できませんでした。	外部研修等の案内などが本年度はあまりできていなかったため、部会などで集めた研修案内などをより積極的に保護者様へ発信して参ります。
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	ご契約時にしっかりとお伝えしております。	契約を行ってから年数が経っているご家庭が多いので、面談の際に確認をさせていただきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	必ず意向を確認する場を設け記録に残しております。	今後も継続して意向確認をして参ります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	説明と同意のご署名をいただいております。	継続して参ります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	相談をご家族様から頂いた場合はすぐが一番ご都合の良い形で対応できるように努めております。面談、電話、家庭訪問など臨機黄変に行っております。	より良い助言やご支援ができるよう情報をこまめに収集して参ります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6	3	きょうだい児様への支援をおこなっております。職員ときょうだい児様のみの参加で想いや考えを出していただき、ご利用児童様へどのように対応していくかなどを話しあっております。	きょうだい児様への支援の機会は増やす事ができましたが、本年度は保護者会の開催ができませんでした。開催日、開催時間、参加人数と課題です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	2年前の職員不祥事を教訓に、細かく見直しやより迅速に動けるように職員間の連携も日々意識、苦情等があった場合には適切にしっかりと対応できるように研修をしております。	何かあった際にすぐに連絡をさせていただけるような保護者様との関係性の構築を継続し、189などの連絡先の情報提供を継続して参ります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	Instagramで日々の活動の公開をし、定期的によつば通信という新聞を発行しております。	継続して行って参ります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	開所間もない頃に個人情報に対するご指摘をいただいております。本年度も個人情報の取り扱いに関して十分注意しております。	継続して行って参ります。
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	視覚からのほうが伝わりやすいのか、聴覚からののか、など1人1人考え対応をしております。形に残るものとして別途お手紙で情報をお伝えさせていただいたりもしております。	今後も継続して配慮ができているか考えながら取り組んで参ります。	

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	6	地域住民との交流はありますが、行事に招待する事はできておりません。水消火器を使用する消防などの訓練の際は一緒に参加いただけるようお声掛けをしています。	お声掛けをしておりますが実際にはなかなか参加までは難しくできておりません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	しっかりとマニュアルを策定し訓練を行っております。	継続し取り組んで参ります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	BCPを策定し、研修、訓練、見直し、を行っております。	定期的に取り組んで参ります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	事前にフェイスシートに情報を記載していただき共有しております。	予防接種に関して記載項目がありませんが、保護者様から連絡ノートに記載していただいております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	アレルギーに関しては事前に情報を共有していただいております。配慮する対応をしておりますが、現在医師の指示書が出ている児童様はおられません。	指示書がある場合もしっかりと対応致します。今後もアレルギーに関する対応に変化は無いかなど丁寧にヒヤリングをして参ります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	安全計画を作成しております。HPIに掲載しております。事業所内外の危険など職員で見回り改善に努めております。	継続して安全計画に則った研修訓練を実行して参ります。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	非常時の対応など保護者様へ周知しております。	周知が定着するよう今後も情報の共有を行って参ります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	ヒヤリハットが発生した場合は、内容を全職員が把握するよう努め改善策まで全員で検討します。	ヒヤリハットを精査し大きな事故事件に繋がらないように注視致します。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	虐待防止の基礎からロープレ、ディスカッションまでおこない虐待防止に努めております。死角に見守りカメラの導入や暗所へ人感センサー付きライトを導入しております。	1人1人がより意識を高められるように毎月取り組みます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	今年度も身体拘束等が必要な児童様はおられませんでしたが。身体拘束適正化委員会の設置や虐待防止研修と同時に身体拘束に関する研修も行って参ります。	今後も継続して取り組んで参ります。	